

## 令和 6 年度

# トマトふりかけ「たまフル」の活動報告

### 1. 学校魅力推進委員会のメンバー

(1) 職 員 7 名

教頭・教務主任・農場長・各学科主任（4 名）

(2) 生 徒 17 名

(ア) 委 員 長 1 名

(イ) 副委員長 2 名

(ウ) 委 員 15 名（各クラスより 1 名～2 名の委員で構成）

### 2. 取り組み状況の紹介

(1) 第 1 回実行委員会 4 月 15 日（月）



【委員会の様子】

(ア) 自己紹介

(イ) 委員長・副委員長の決定

(ウ) イチゴバターに続く

第 2 弾の規格内容の検討

(2) 第 2 回実行委員会 5 月 1 日（水）



【委員会の様子】

(ア) イチゴバターに続く第 2 弾の検討

(イ) 商品開発に当たり下記の条件を設定

① 4 学科で 1 つの商品

4 学科のイメージを表現できること。

② ある一定の保存ができること。

③ 地域または北稜高校が生産したものを活用できるもの。

(ウ) 提案された商品のアイデア

トマトジュース、トマトラーメン、トマトふりかけ、レトルトカレー  
スモモジャム、ハーブティー、みかんピール、みかんクリーム  
みかんジャム、オレンジヨーグルトゼリー、みかんバター石鹸  
野菜と果物のチップ、ドライフラワー、ドライフルーツパン、果物あめ  
入浴剤、イチゴミルク、イチゴジュース、イチゴあめ、イチゴジャム

(3) 第3回実行委員会 6月11日(火) 商品について検討



前回提案された商品より  
4つに絞り、翌日の企業と  
の打ち合わせ会で提案

提案された4つの商品  
入浴剤・レトルトカレー  
トマトふりかけ・石鹼

【 実行委員会の様子 】

(4) 第4回実行委員会 6月18日(火) 企業との打ち合わせ



【参加者の集合写真】

【委員会の様子】

- (ア) 参加企業 玉名フラワーパーク 柴尾美道 様  
株式会社イチゴラス 代表取締役 森川竜典 様  
玉名市役所地域振興課 平野利和 様・田上真紀 様
- (イ) 企業と連携して商品化として考えている4品を提案

入浴剤・レトルトカレー・トマトふりかけ・石鹼



「トマトふりかけ」決定

(5) 第5回実行委員会 6月25日(火) ふりかけの原材料について検討



(ア) 材料・味の検討

玉名市の特産品や北稜高校などで提供できる素材などを検討  
ベーコン、のり、カツオ、醤油などの味、または材料が提案された。

(6) 第6回実行委員会 7月9日(火)

ふりかけのコンセプト・素材・ラベルについて検討



【 委員会の様子 】

(ア) トマトふりかけのコンセプト(商品名)の検討

タマナにふりかけ・タマナふりかけ・たまな大スキごはんなどが提案

(イ) 素材の検討

玉名市・北稜高校・玉名フラワーパークなどをPRできるものを検討

わかめ・のり・イチゴなど、ご飯に合う素材を提案

味付けは家政科に試作品を依頼

(ウ) ラベルの製作について

今後、どのようにラベル製作をしていくか検討した結果、全校生徒に募集して魅力推進委員会で決定することにした。

(7) 家政科での試作品づくり

① 7月10日(水): 市販のふりかけの味を知る(食べ比べ)



【 委員会の様子 】

② 7月17日(水): 自分たちでの試作・研究



【 試作・研究している様子 】



③ 7月22日（月）：企業の方と共に試作・研究



【たまなフラワーパーク柴尾さんから説明を受けている様子】【試作している様子】

(8) 第7回実行委員会 7月22日（月）



【 委員会の様子 】

(ア) コンセプト（商品名）の決定

提案されたコンセプト（商品名）

タマナの御飯・北稜作ふりかけ王者爆たん・玉名トマト食堂  
ちやちやっと玉名飯・たまフル

「たまフル」  
決定

(イ) 家政科で提案された味の検討

たまなフラワーパーク様に会社で製造してもらい夏休みに改めて検討

(ウ) ラベルの募集

全校生徒に夏休みの間に考えてもらい、始業式に各クラスより3点以内の作品を学校魅力推進委員会に提出。

(9) 第8回実行委員会 8月6日（火）ふりかけの試食・改善点の検討



【試食会の様子】



【試食する食材】



【取材の様子】

(ア) 味、素材などを検討

(イ) ご飯以外にも合う料理はあるかどうかの検討

(ウ) 取材【熊本日日新聞・ひまわりテレビ】の対応

(10) ふりかけの製造【たまなフラワーパーク視察】 8月20日(火)

(ア) 企業見学【玉名フラワーパークの見学】

(イ) トマトふりかけ「たまフル」の製造視察及び手伝い



【たまなフラワーパーク】



【ふりかけ製造及び視察の様子】

(11) 第9回実行委員会 9月3日(火) ラベル・容器の検討



【ラベルの検討をしている様子】

【容器の検討をしている様子】

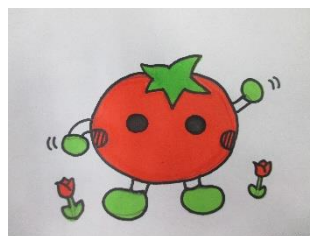
(ア) ラベルの検討



【①】



【②】



【③】

上記の3作品を全校生徒の投票にて決定することとした。

【①】に決定



(イ) 容器の決定



安全性・利便性から考えて上記のプラスチック容器に決定。蓋は赤色とした。

(12) 第10回実行委員会 9月18日(水)

内容：①決定したラベルの確認

②タマにゃんの使用許可申請について

③今後の販売予定数 → 1年間で1500個、2年間で3000個の予定

④価格決定の根拠(勉強会) → 500円と決定

⑤箱の色(候補)を検討 → 外(赤色)、中(金色)で検討



【実行委員会の様子】 【代表生徒による集合写真】 【取材を受けている様子】

本日は「玉名地域みっちゃく生活情報誌Lup i Lup i」様より取材

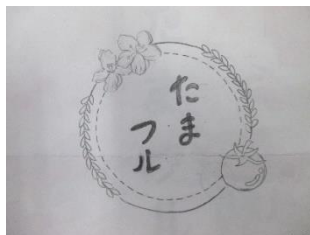
全校生徒によるラベルの投票結果

【1位】



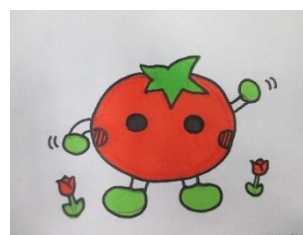
1年4組(藤井海羽)

【2位】



1年3組(満留佐弥佳)

【3位】



3年4組(甲斐田風咲)

玉名市・企業よりラベルの提案



トマトふりかけ  
コラボ商品  
北稜高校  
&  
たまな  
フラワーパーク

○玉名市

タマにゃんの下に

「©2010 玉名市タマにゃん #421」  
と記載すること。

○たまなフラワーパーク

左の図の文字を入れること

(13) 第11回実行委員会 10月07日(月)



今後の予定計画

①北稜祭販売計画

②全校試食の計画

以上、2点について検討しました。

【 委員会の様子 】

(14) 全校生徒に配布するふりかけ「たまフル」の準備 10月11日(金)



全校生徒に配布する  
ふりかけ「たまフル」の  
シール貼りを行いました。

【 準備の様子 】

【PRする委員会メンバーの2人】

(15) 全校試食 10月15日(火)



【試食の様子】

【取材：ひまわりテレビ・熊本日日新聞の取材の様子】

この日、各クラスに約2本ずつ配布され、各自が持参したお弁当にふりかけをかけて昼食をとりました。

(16) たまなフラワーパーク・ふりかけ製造体験 10月22日(火)～24日(木)



【 製造の様子 】

【たまなフラワーパークの柴尾さんとの写真撮影】

冷凍保存したトマトをミキサーにかけて、粉々にする製造過程を体験しました。



(17) 第12回実行委員会 10月25日(金)



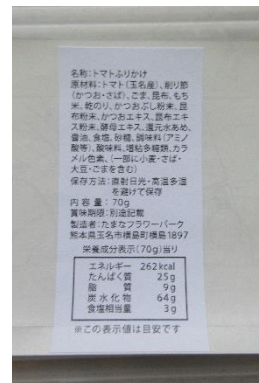
ふるさと納税に  
登録予定

【委員会の様子】

【箱詰めした「たまフル」】

イネは本校の園芸科1年生が栽培した新米を入れ、袋に栽培管理をしている様子の写真を貼りました。そのほか、玉名市長表敬訪問のメンバーやふりかけ製造補助日程などの担当を決めました。

(18) 第12回実行委員会 10月28日(金) 集合写真撮影・ラベル張り



【たまなフラワーパーク柴尾さんと一緒に撮影】【販売時のチラシや製造ラベル】



北稜祭や全国農業高校HANASAKA収穫祭で販売するためのチラシの準備やラベル張りを行いました。

【シール貼りの様子】

【出来上がった「たまフル」】

(19) たまなフラワーパークにおいて「たまフル」の製造補助(体験)

10月28日(月)～30日(水)



前回同様、冷凍保存したトマトをミキサーにかけて、粉々にする製造過程を体験しました。

【製造補助の様子】



(20) 全国農業高校HANASAKA収穫祭 11月3日(土)～4日(日)



【 東京駅大丸東京店での様子 】

販売場所：東京都（東京駅大丸東京店11階）

たまなフラワーパークの柴尾さんも来られて一緒に販売をしました。

本校から2名（園芸科2年福田さん、造園科2年竹内さん）が参加しました。

(21) 第13回実行委員会 11月6日(水)



【実行委員会の様子】

文化祭での販売確認、タイ王国の対応、たまなフラワーパークのボランティアに参加するメンバーなどを検討しました。

(22) 北稜祭による販売 11月9日(土)



【販売の様子】

販売にはたまなフラワーパークの柴尾さんにも参加していただき、販売開始1時間で完売することができました。地域の皆さんから、次に販売する時も必ず購入したいという、嬉しい要望を頂くことができました。

(23) 東京都文京区博覧会における販売 11月15日(土)～16日(日)



【 販売準備の様子 】



【 販売時の様子 】

文京区博覧会に玉名市の特産品を出店するという事で、玉名市役所地域振興課の皆さんと一緒に販売を行いました。

本校からは家政科2年の平川さんと魚島さんが参加し、本校の魅力とたまフルのPR活動及び販売を行いました。お客様からは東京で故郷玉名の特産品を食べることができ、本当に嬉しいというお言葉を貰いました。

#### (24) 玉名市産業祭（大俵祭り）における販売 11月23日（土）



【 販売の様子 】

【取材を受けている様子】

学校魅力推進委員会の3年生4名で販売を行いました。当日は、たまなフラワーパークの柴尾さんも一緒に販売を行い、多くの方が購入されました。今回の販売では、本校園芸科が栽培したシクラメンや花苗なども併せて販売を行いました。

#### (25) 第14回実行委員会 11月29日（水）



【委員会の様子】

今後の各イベントの日程確認と参加者の検討を行いました。

次の委員会まで各個人の日程を確認して、次回の実行委員会で決定することになりました。



(26) 第15回実行委員会 12月5日(木)



【委員会の様子】

今後の各イベントの日程確認と参加者の検討を行いました。

(27) 玉名未来トーク発表 12月14日(土) 場所：玉名市役所



玉名管内の高校・大学の研究合同発表会が開催され、各団体に取り組んだ探究、研究及び教育活動について発表がありました。

参加校：玉名高校、北稜高校、玉名工業高校、玉名女子高校、九州看護福祉大学  
玉名市地域おこし協力隊、玉名未来づくり研究所、たま Labo+

(28) 玉名地区高校生サミット 12月19日(木) 場所：玉名市民会館会議棟



【交流会の様子】

参加校：玉名工業高校・玉名高校・北稜高校

本校からは3年生が3名参加して、トマトふりかけ「たまフル」の製作に至るまでの発表をしました。各学校の取り組みなどを聞き、お互いに情報交換を行い、とても充実した時間になりました。

(29) 学びの祭典 12月21日(土) 場所：グランメッセ熊本



【参加者集合写真】



【販売前の様子】



【販売の様子】

熊本県内の県立学校が集まる学びの祭典で本校の取り組みについて発表及び販売を行いました。会場には県内の中学生や高校生が参加し、多くの来場者に本校の取り組みについて知ってもらう機会となりました。また、用意した「たまフル」も完売することができました。

(30) 玉名市市長表敬訪問 12月24日(火)



【市長表敬訪問の様子】



【参加者の集合写真】

(31) 海外視察研修タイ王国訪問 1月15日(水)～21日(月)



場所：タイ王国

タイの農業高校で本校の取り組み「たまフル」について発表を行いました。また、あわせて「たまフル」の試食も行い、皆さん「とても美味しい」と喜んで食べてくれました。

↑【タイの学校の先生との集合写真】 タイには約1週間滞在し、文化や伝統についても学びました。

(32) 第16回実行委員会 1月27日(月)



【実行委員会の様子】

各種イベントの日程と参加者の決定。  
各々、自分の日程を確認しながら、全員で検討することができました。



(33) ゆめマート玉名店での販売 2月4日(火) 場所: ゆめマート玉名店



【店内で販売されている様子】



【販売している様子】



「たまフル」の委託販売先として、地元企業である「ゆめマート玉名店」と契約をして、PR活動も兼ねて販売を行いました。多くのお客様からご購入いただき、予定していた30個も完売することができました。

(34) 菊池川流域高校生サミット発表 2月16日(日) 場所: 玉名市民会館



【発表の様子】



【交流会の様子】



【木村県知事との集合写真】

参加校: 玉名高校・玉名工業高校・鹿本農業高校・菊池農業高校・鹿本高校  
菊池女子高校・城北高校・北稜高校

各学校の取り組みを発表し、本校では「たまフル」について発表。

参加者による発表審査では8校中2位という結果を得ることができました。

最後は来賓としてご参加された熊本県知事木村様と一緒に写真を撮りました。

(35) イチゴマラソン大会における販売 2月23日(日)



【販売の様子】

会場: 横島小学校

魅力推進委員の3名でたまなフラワーパークの柴尾さんと一緒に販売を行いました。お客様はランナーとして参加している方々が中心だったため、たまフルの販売は難しかったですが、ランナーを応援したり、地元の方ともお話することができ、良い機会となりました。

### 3. まとめ

#### (1) 実行委員会開催数 16回

#### (2) 今年度（令和6年度）の販売個数

①単体 583本 売上額 291500円

②米とのセット 31箱 売上額 64000円

(玉名市ふるさと納税登録商品としても販売)

#### (3) 販売訪問先

- |                      |               |
|----------------------|---------------|
| ①全国農業高校 HANASAKA 収穫祭 | 会場：東京駅大丸東京店   |
| ②北稜祭                 | 会場：北稜高校       |
| ③東京都文京区博覧会           | 会場：文京シビックセンター |
| ④玉名市産業祭（大俵祭り）        | 会場：玉名市役所      |
| ⑤学びの祭典               | 会場：グランメッセ熊本   |
| ⑥イチゴマラソン             | 会場：横島小学校      |

#### (4) 発表・訪問（報告）など

- ①タイ王国 タイの農業高等学校
- ②玉名未来トーク
- ③玉名地区高校生サミット
- ④菊池川流域高校生サミット
- ⑤玉名市市長訪問（表敬訪問）
- ⑥北稜高校の総合的な探究の時間における発表

#### (5) 報道関係

- ①熊本日日新聞
- ②玉名地域みっちゃく生活情報誌 L u p i L u p i
- ③地元報道機関 ひまわりテレビ
- ④広報誌玉名

#### (6) 1年間を振り返って

今振り返ると、1年間で商品開発から販売まで実施することができ、本当に良かった。商品開発では、当初何を開発するか色々と迷いましたが、最終的に「トマトふりかけ」になり良かったと思います。

また、この商品開発において色んな場所に赴くことができ、多くの人と関わり、とても貴重な体験となりました。1つの商品開発で多くのことを学び、経験できたことは、今後の私たちにとって必ず役に立つと思います。

そして、来年度（令和7年度）も新たな取り組みについて検討していきたいと思っています。

学校魅力推進委員会より